

平成30年12月20日
野田市立木間ヶ瀬中学校

平成30年度 学校評価アンケート（前期）について

「学校教育法 第42条」学校の評価

小中学校は文部科学大臣の定めるところにより当該学校の教育活動その他の学校運営の状況について評価を行い、その結果に基づき学校運営の改善を図るため必要な措置を講ずることにより、その教育水準の向上に努めなければならない。

「学校教育法施行規則 第5節」学校評価

第66条「自己評価」

小中学校は、当該学校の教育活動その他の学校運営の状況について、自ら評価を行い、その結果を公表するものとする。

第67条「学校関係者による評価」

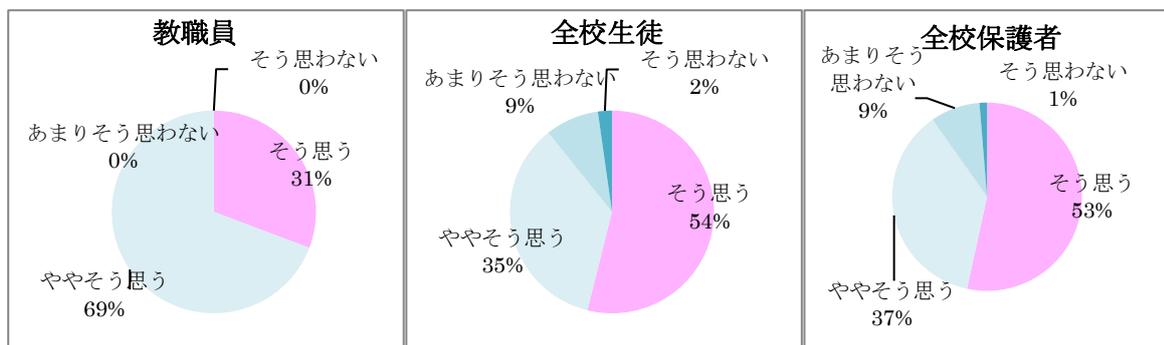
小中学校は、前条第1項の規定による評価の結果を踏まえた当該学校の生徒の保護者その他の学校関係者（職員を除く）による評価を行い、その結果を公表するよう努めるものとする。

第68条「評価結果の公表」

小中学校は、第66条第1項の規定による評価の結果及び前条の規定により評価を行った場合はその結果を、当該学校の設置者に報告するものとする。

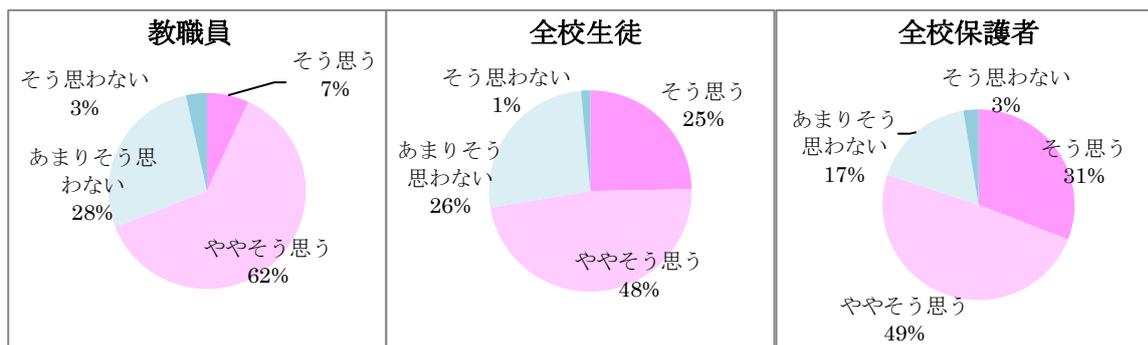
本校では上記の法に則り、学校評価アンケートを実施しています。先生方にお手伝いいただきながら集計しましたので確認をお願いします。

1 毎日（生徒は）楽しく学校生活を送っていますか？



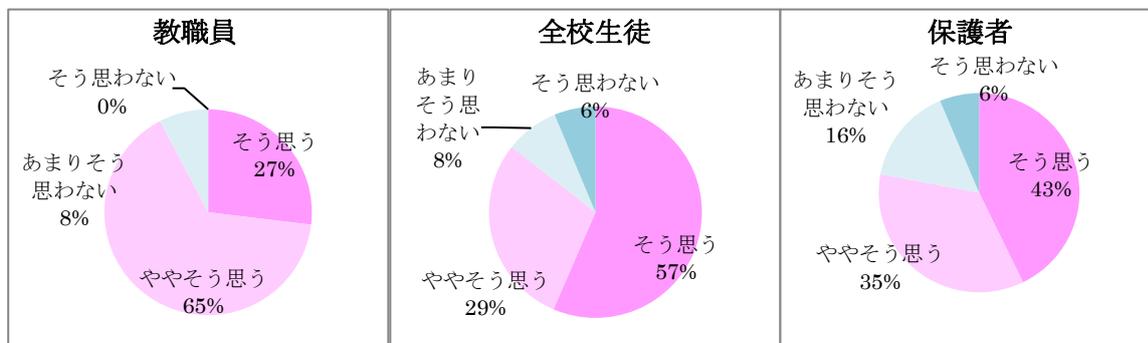
* 生徒の否定的な濃い水色・水色が11%約29人近くいることは無視できない。

2 （生徒は）自ら主体的に学習に臨んでいますか？



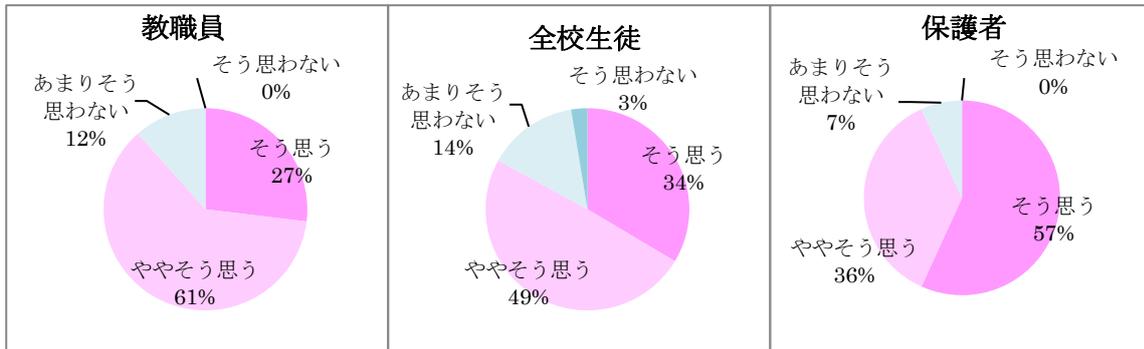
* 教師と生徒・保護者との「学力観」に相違がみられることに注目。

3 （生徒は）目標を持って意欲的に部活動に取り組んでいますか



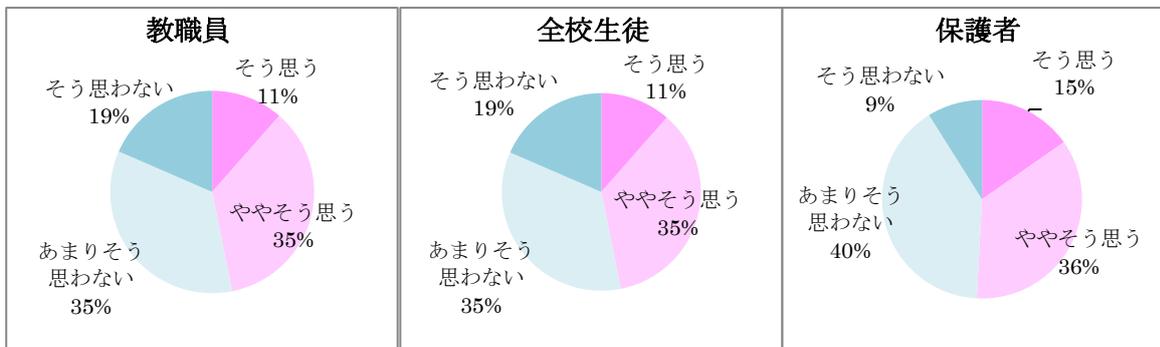
* 3者とも78%を超えているが、保護者の評価が低いことに注目。

4 (生徒は) 社会のルールを守り健全に生活していますか？



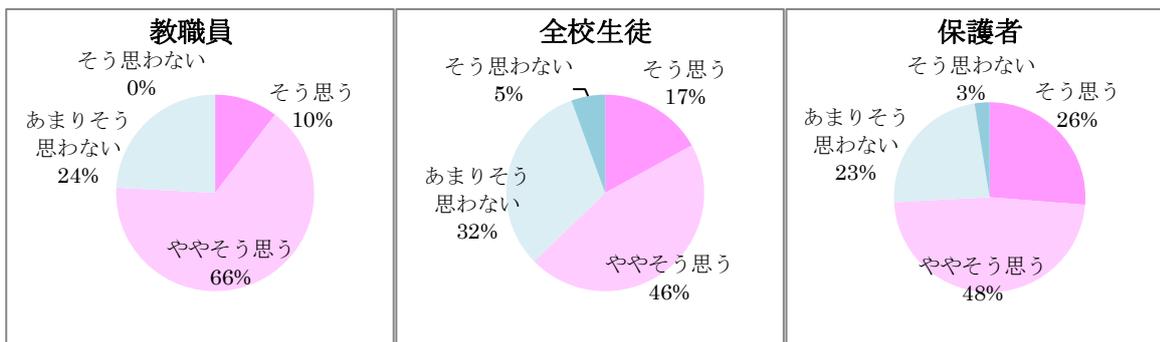
* 教師と生徒・保護者との「ルールの総意」に相違があることに注目。

5 (生徒は) 地域の行事等に進んで参加していますか？



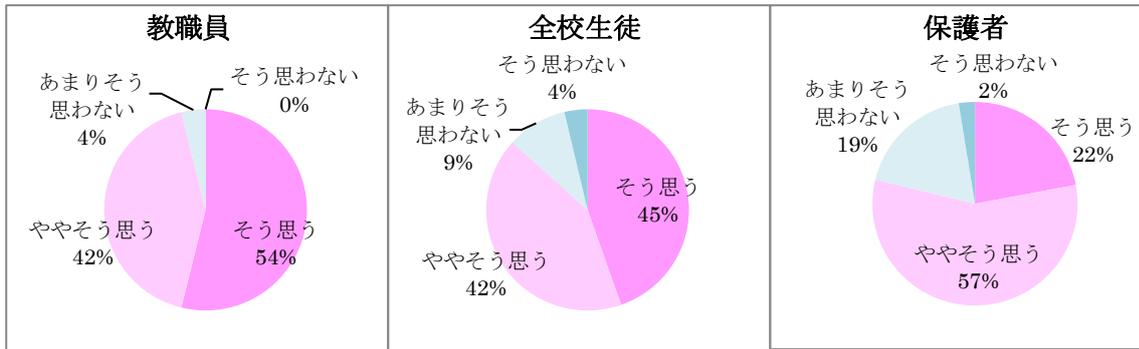
* 教師・生徒・保護者ともに行事への参加がないと思っている。

6 (生徒は) 自分の良さを理解しその良さを発揮していますか？



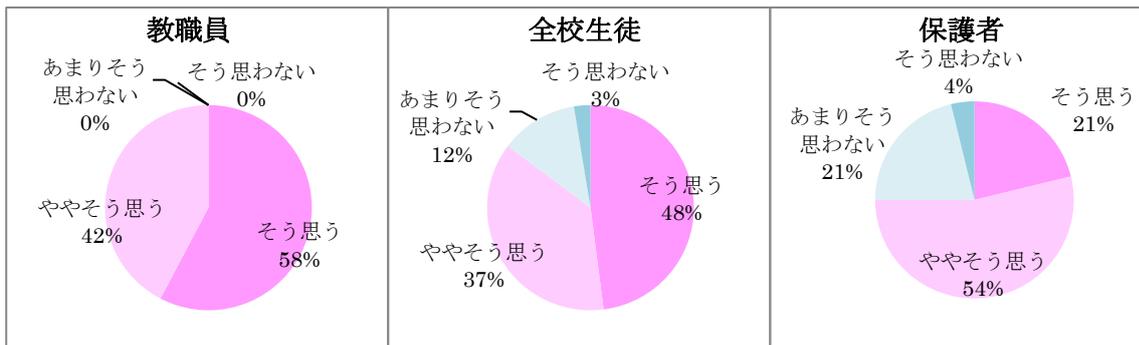
* 教師・保護者は「良さを理解している」と考えているが、本人はやや否定的に偏っていることから、自己肯定感を持たせること、成功体験、誉めてあげること、認めてあげることが必要ではないか。

7 学校は教育活動に熱心に取り組んでいると思いますか？



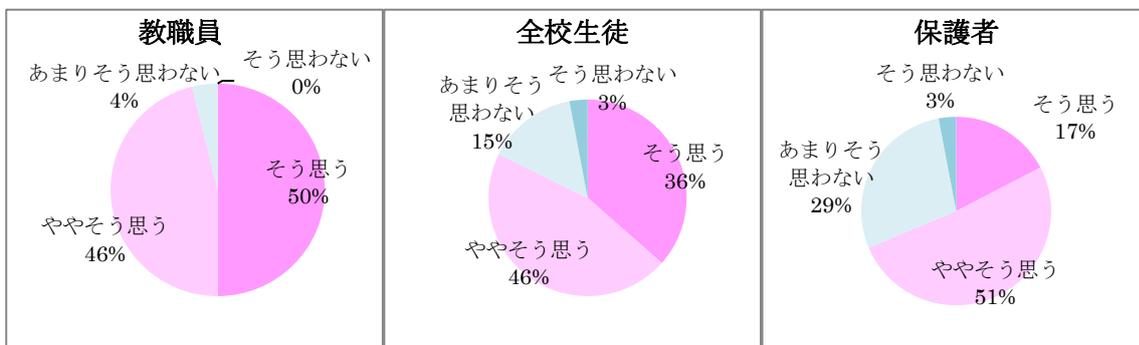
* 教師は熱心に取り組んでいると考えているが、保護者の20%は否定的な水色と青色であることに注目。

8 学校は一人ひとりの生徒を大切にしていると思いますか？



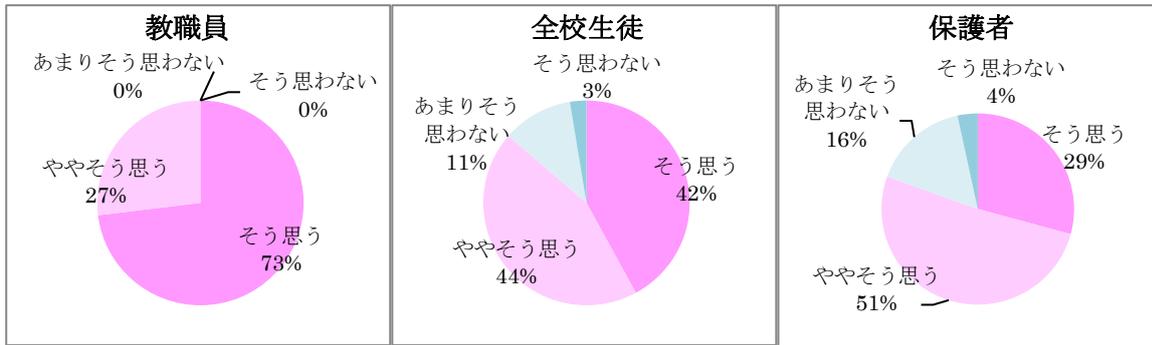
* 教職員・生徒と保護者の認識差が顕著であり「大切にされていない」と回答したのは約1/4いたことを重く受け止めるべきだと考える。

9 学校は常に課題意識を持ち、よい方向へ改善していますか？



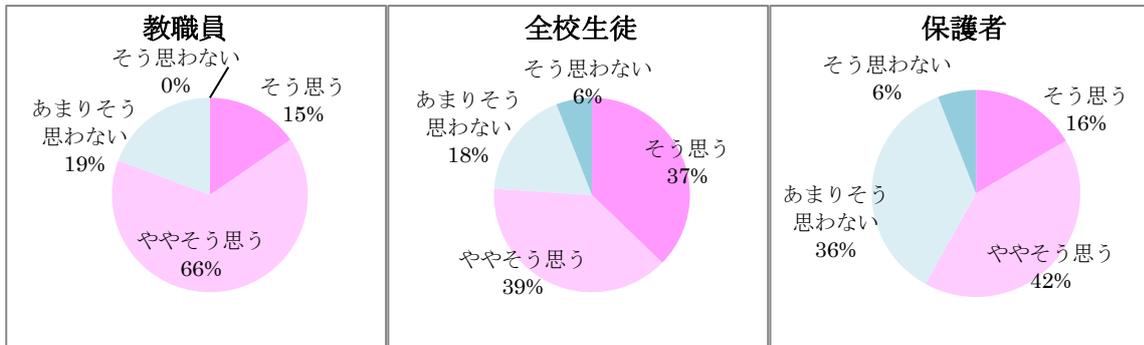
* 具体的な改善が保護者の耳にまで入っていないのではないかと学年便りやHP等で積極的に広報したい。

10 問題が生じたとき学校は丁寧に対処してくれましたか？



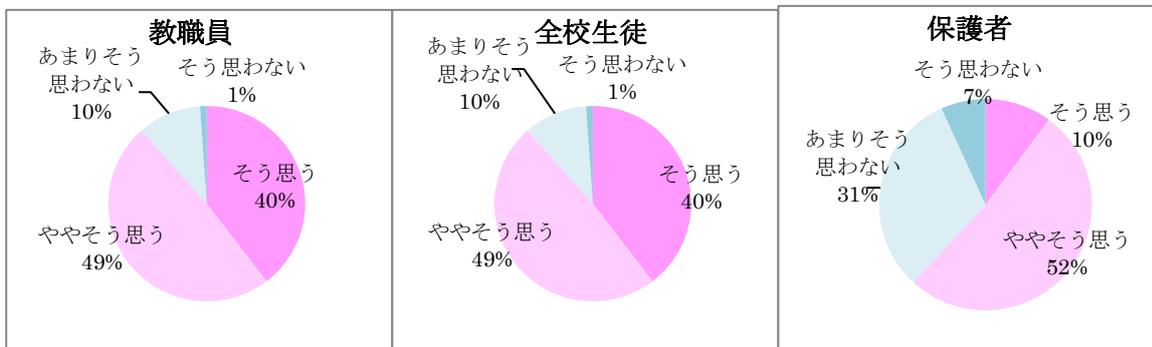
* 生徒・保護者に「丁寧に対応していない」が20%程度いることに注目。

11 学力向上への取り組みを知っていますか（機能しているか）



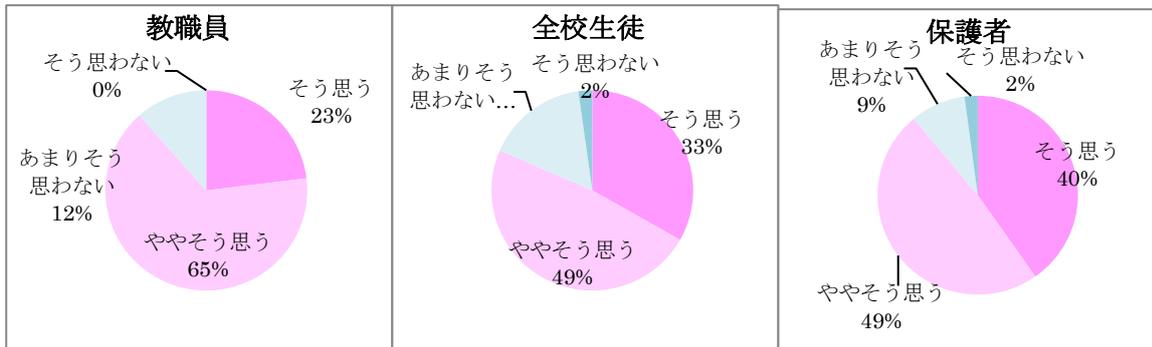
* 学力向上策がうまく機能していないと保護者の42%が感じている。

12 (生徒が) わかると実感する授業が展開されていますか？



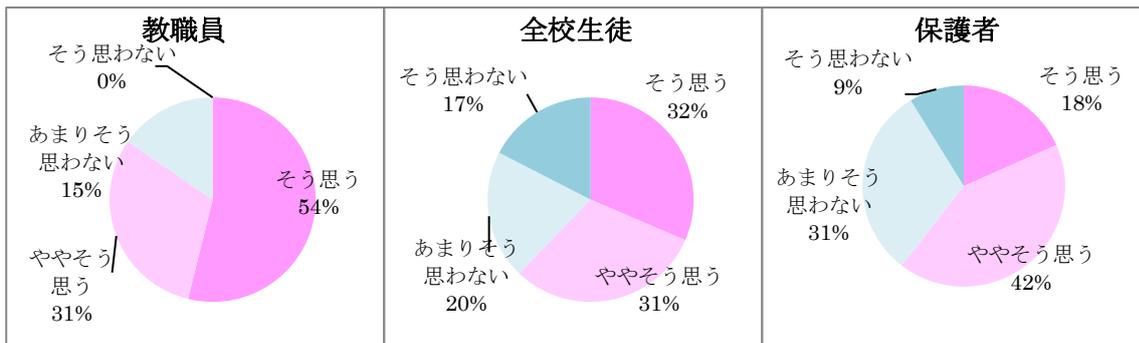
* 保護者が「もっとわかりやすい授業の展開」を望んでいる。

1 3 学校は生徒の様子を積極的に情報発信していますか？



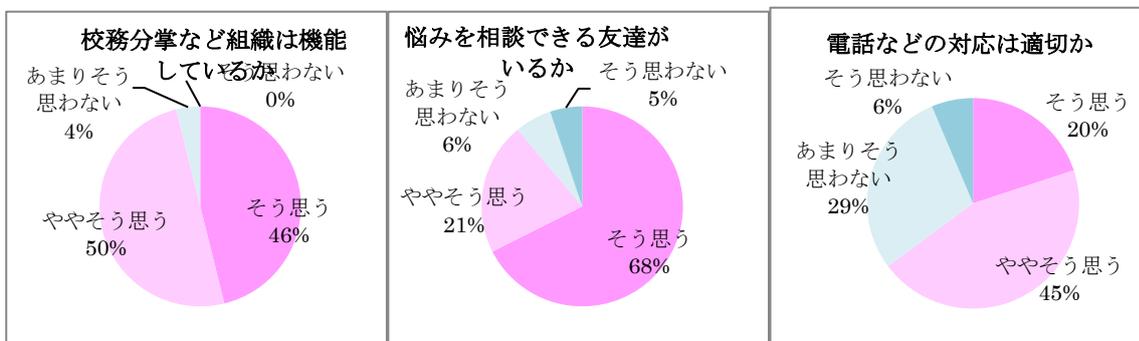
*HPもがんばろうと思いますが、皆さんの協力がなくては成り立ちませんので協力をお願いします。

1 4 悩み事を相談できる先生がいますか？



*生徒・保護者には厳しくみられており、その話を家庭でしていることが想定できる。信頼なくして機能的な学校運営はできません。

1 5 別々の設問です



*保護者への設問「電話や訪問時の学校の対応は適切か」については昨年度否定的な回答が多かった設問だが、大きく改善されている。

< 1 年生 >

- ・ 教科によってわかりにくい教科がある。
- ・ 子供が何か悩んでいるとき、ちょっとしたことでも先生に相談してもよいか考えた時があった。気楽に相談できるとよいです。
- ・ 係りの仕事や集団生活の中で過ごすことはもちろん大切だが、思春期は自我がぶつかりあいや主張の強い時期であるので、集団責任を負わせることはどうかと感じる。高校受験に向けて個人的なパーソナルな指導をお願いしたい。
- ・ 子供が挨拶をしても返してこない先生がいると聞いている。

< 2 年生 >

- ・靴下の色を黒もよしとしてほしい。自由にしてほしい。校則厳しすぎ。昔すぎる。靴下の色で非行になるとは思わない。
- ・卓球部について。顧問の先生の生徒への対応が平等でない。一部生徒への態度言動が高圧的。卓球を続けたいが先生とのかかわりに悩む。指導不足。先生からの指導がない。試合の時も他校の先生方は応援しているのに指導する姿が見られない。
- ・女子バレーの先生の指導のおかげで意欲的に取り組んでいる。
- ・以前に比べると学習面ではレベルが上がっているように思います。担任の先生を信頼しており今のところは心配するようなどころはなく安心している。
- ・毎年問題になっている自転車のマナーは改善したほうがよい。学校だけではなく家庭でも指導したほうがよい。
- ・ブログの更新をまめにしてほしい。部活動の大会が終了したら解散メールを流してほしい。
- ・学校行事に向けて子供たちが取り組めるよう指導していると思う。体育祭を見て子供たちの活躍の様子や競技など頑張りが見れうれしかった。小学校の児童も楽しみにしている。
- ・年間計画はいただいているが、部活動の試合日程や授業参観の時間などを知りたい。
- ・部活動をしている子としていない子の宿題の量が同じだと負担が心配。
- ・給食の白衣は個人持ちでよいのではないか。
- ・雨の日の制服はいらないと思う。
- ・すべての行事で3年生がメインにしすぎでかわいそうでないか。
- ・アンケートに意見を出しても反映されない。
- ・いける高校があるか心配。
- ・問題が起きた時の対応は丁寧だが、その後の報告もしてほしい。

<3年生>

- ・朝の学習会をする意味がよく理解できない。睡眠や塾に支障が出ているためやめてもらいたい。
- ・逮捕者、いじめによる殺人がある学校だと私は思っている。そのことを先生方は理解されているのか。私の子供は3年生で、今年修学旅行でしたが、その後荷物が日程どおり届かなかった対応は学校側としても違う対応があったと思う。学校に問い合わせても若い女性の先生はゆとりなのでしょうか、対応が納得いくまでではなくこちらから学校に伺った。荷物は佐川急便まで取りに行った。マチコミとかで発信できなかったのか。ネットを利用してこのようなことがないようにしてもらいたい。
- ・先生によって授業の内容が分かりづらい。学年が変わり今までわかっていたところが同じ内容でもわかりづらくなっている。どの先生方もたくさん工夫されていると思うが、分かりにくくなっている子供たちを救い上げていただきたい。
- ・注意欠陥障害、学習障害、アスペルガー症候群、これを抱え、義務教育期間普通のクラスで過ごしたいと願っている子が「自分は普通の子と違う」と格闘していることを知っているか。たかが宿題、切実です。普通に生まれた先生方は少し勉強してください。学力向上だけでは見えない部分を学んでください。
- ・授業が分かりにくい。
- ・先生が他校と比べたりすることが多い。
- ・生活記録を書いても毎日チェックしてもらえていない。
- ・ホームルームをボイコットしている先生がいる。この時期にやることではない。
- ・先生によって言葉かけや使い方が教育にはよくないことがあった。
- ・木間ヶ瀬中の先生方は生活指導頑張っていると思う。
- ・もっと早い段階から将来や進学について指導してほしかった。
- ・自分中心の先生方が多いと感じる。
- ・先生方にはお忙しい中、朝の学習会を開いていただき感謝している。
- ・昨年に比べ体育祭も盛り上がり学校全体の雰囲気はよくなったと感じている。菫葉祭でも先生方の中の良さが伝わってきた。子供と担任の信頼関係がしっかり築けていると感じている。
- ・昭和のころの不良の話はやめてもらいたい。昔と今は違う。
- ・毎日が反抗期で家でもほとんど話さず、学校の様子や友達とどうなっているのか全然わからない状態です。
- ・学校内で困ったときの対応がよくない。問題にしたくなく、内内で処理をしたい感じがする。子供の立場に立っていない。